

【3月8日は国際女性デー】女性の幸せで明るい生き方を応援するシーボンが全国2,254名の働く女性に聞きました

“女性であることが不利だと感じている”が全体の約半数

子育て世代の30代のうち68.4%が「出産、子育てに関すること」が働く上で壁となりうると回答

543票獲得で圧倒的強さ！理想の女性上司No.1は天海祐希さん！

男性上司は明石家さんまさんがトップ

第1回 働く女性に関する意識調査

化粧品メーカーの㈱シーボン(東証一部上場)は、“美を創造し、演出する”という企業理念のもと、女性の幸せで明るい生き方を応援しています。この度、3月8日の国際女性デーにあわせて「第1回 働く女性に関する意識調査」を、全国の20～60代の働く女性2,254名に対して実施しました。

## 第1回 働く女性に関する意識調査

□調査期間:2018年2月16日～18日 □調査対象:2,254名(全国の20～60代、有職者の女性) □調査方法:インターネット調査

本資料の内容を転載引用する場合は「株式会社シーボン調べ」と明記してください。

### TOPIC① 働く女性「女性であることが不利」と回答が45.4% 30代の約7割が出産・子育てが壁になりうると回答

働く上で女性であることが有利か不利かを質問したところ、全体の45.4%が「不利だと思う」「どちらかといえば不利だと思う」と回答しました。また、「女性であることが壁となりうることは何かを聞いたところ、「出産・子育てに関すること」が55.6%でトップ回答に。特に、30代は68.4%が選択しており、子育て世代がいかに働きづらさに直面しているかがうかがえます。女性活躍を推進しようと謳う世の中の流れとは裏腹に、実際は「働きづらさ」を感じている女性が多いようです。

### TOPIC② 「男性に勝っているスキル」は“コミュニケーション能力”がトップ回答に

職場環境において、自身のスキルが男性社員に勝っていると感じるポイントは何か聞いたところ、20～60代全ての世代で「コミュニケーション能力」が最多回答でした。多くの働く女性が強みとして自負しているようです。

### TOPIC③ 「理想の上司」女性No.1は天海祐希さん、男性は明石家さんまさんがトップ

理想の上司だと思う芸能人は誰か聞いたところ、女性の第1位は543票という圧倒的な投票数で天海祐希さん、続いて真矢みきさん(58票)、久本雅美さん・石田ゆり子さんがともに25票獲得で3位にランクインしました。また、男性の理想の上司は明石家さんまさん(74票)がトップ。続いて所ジョージさん(72票)、タモリさん(65票)という結果になりました。また、「理想の上司の条件」もあわせて聞いたところ、「人望がある」「仕事ができる」「リーダーシップがある」が上位回答に。詳細はP3をご覧ください。

## 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社シーボン

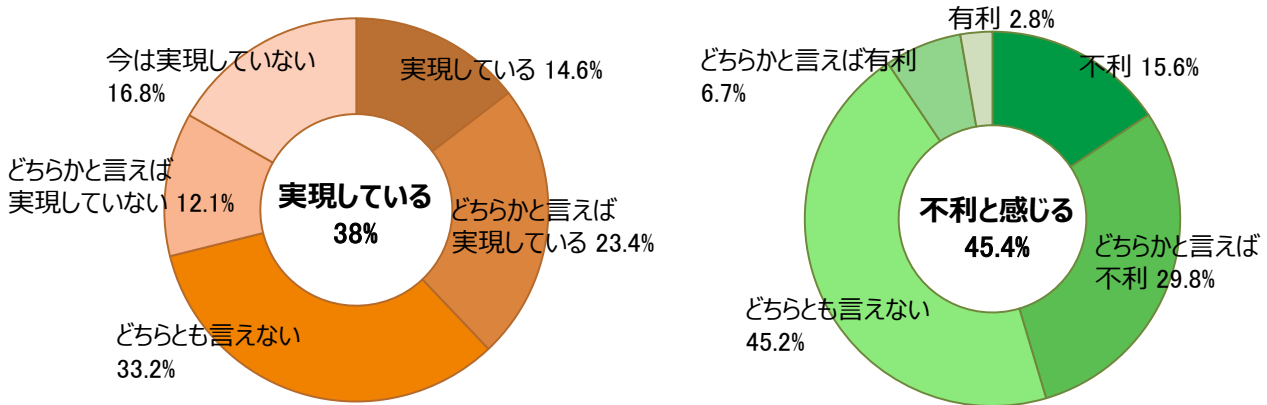
〒216-8556 神奈川県川崎市宮前区菅生一丁目20番8号<シーボン、パピリオン>

■広報担当 瀧川 朗子 pr@cbon.co.jp TEL 044-979-2397(直) FAX 044-979-2591

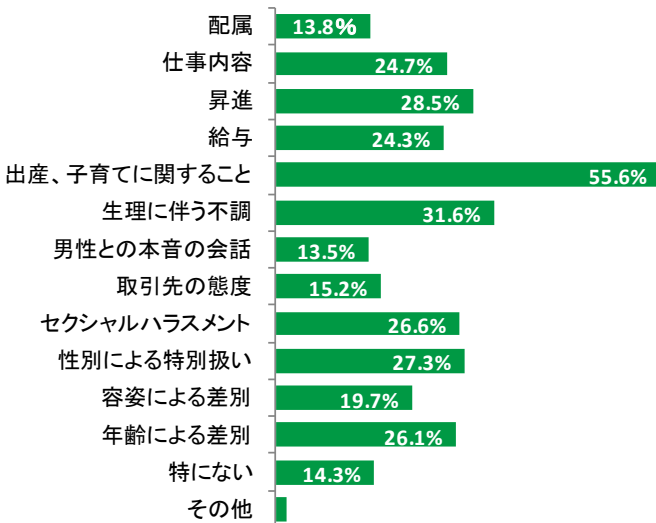
■IR担当 岸 真由子 ir@cbon.co.jp TEL 044-979-1620(直) FAX 044-979-2593

## TOPIC① 働く女性「女性であることが不利」と回答が45.4% 30代の約7割が 出産・子育てが壁になりうると回答

現在の職場環境において女性活躍は実現しているか？の質問に、「実現している」「どちらかと言えば実現している」と答えた人は2,254人中855人、全体の38%で、まだ明確に女性活躍を実感する職場が少ないことがわかります。（下記左グラフ参照） また、女性であることが不利だと感じるかを聞いたところ、「不利だと思う」「どちらかというと不利だと思う」と答えた人は、2,254人中1,023人、全体の45.4%という結果ができました。（下記右グラフ参照）



Q.働く上で女性であることに壁となりうと思うことは何ですか。（複数回答）

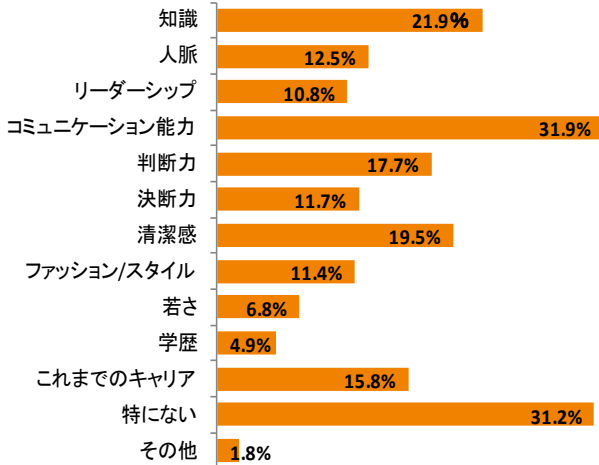


また、「働く上で女性であることに壁となりうること」は何かを聞いたところ、「出産・子育てに関すること」が55.6%でトップ回答になりました。特に、30代は68.4%が選択しており、子育て世代がいかに働きづらさに直面しているかがうかがえます。また、2番目に多かった生理に伴う不調に関しては、一部生理休暇を導入している企業もあるものの、まだまだ理解されづらく、触れにくい問題だと考えられます。女性活躍を推進しようと謳う世の中の流れとは裏腹に、実際は「働きづらさ」を感じている女性が多いようです。

年代	回答数	配属	仕事内容	昇進	給与	出産、子育てに関すること	生理に伴う不調	男性との本音の会話	取引先の態度	セクシャルハラスメント	性別による特別扱い	容姿による差別	年齢による差別	特にない	その他
女性20～29歳	444	13.1%	24.8%	31.5%	20.9%	50.7%	32.4%	11.9%	11.3%	23.9%	22.7%	16.0%	16.7%	19.8%	1.6%
女性30～39歳	443	15.3%	24.2%	30.9%	24.4%	68.4%	39.3%	16.9%	14.2%	28.2%	27.8%	21.0%	24.6%	9.5%	0.7%
女性40～49歳	442	14.7%	26.5%	28.5%	26.2%	51.4%	33.3%	12.0%	15.2%	22.9%	25.3%	17.9%	26.7%	15.2%	2.7%
女性50～59歳	471	14.6%	25.1%	26.3%	28.0%	54.6%	29.5%	15.3%	16.6%	31.4%	32.9%	21.9%	31.2%	12.5%	1.3%
女性60歳以上	454	11.2%	23.1%	25.3%	21.6%	53.3%	23.8%	11.2%	18.5%	26.2%	27.3%	21.8%	31.1%	14.8%	1.3%

## TOPIC② 「男性に勝っているスキル」は“コミュニケーション能力”がトップ回答に

Q.あなたの職場環境で、自身のスキルが男性社員に勝っていると感じるポイントは何ですか？（複数回答）



自身の職場環境で、男性社員に勝っていると感じるポイントは何かを聞いたところ、最多回答は「コミュニケーション能力（31.9%）」、続いて「知識（21.9%）」、「清潔感（19.5%）」という結果になりました。対人関係における女性ならではの細かな気遣いなどが、回答結果に反映されているようです。特に、高いコミュニケーション能力を自負する女性が多く、女性活躍のカギとなる能力の1つと言えるかもしれません。なお、「特にない」との回答では、「男女というよりも個人のスキルによる」との意見が多数を占めています。

## TOPIC③ 「理想の上司」女性No.1は天海祐希さん、男性は明石家さんまさんがトップ

芸能人での理想の上司を男女別に聞いたところ、圧倒的に人気だったのは女優の「天海祐希」さん。姉御的存在としてバリバリ職場を引っ張ってくれそうなイメージがあるようです。

男性のトップはお笑い芸人「明石家さんま」さん。長年お笑い界のトップを走り続けているにもかかわらず、裏では共演者や後輩への気遣いなどのエピソードが周知されています。

3位以降では俳優の「役所広司」さん（54票）や「阿部寛」さん（44票）が、人気ドラマでのイメージもあり、名を連ねました。また、「マツコ・デラックス」さんが男女両方合わせて21票を獲得しました。

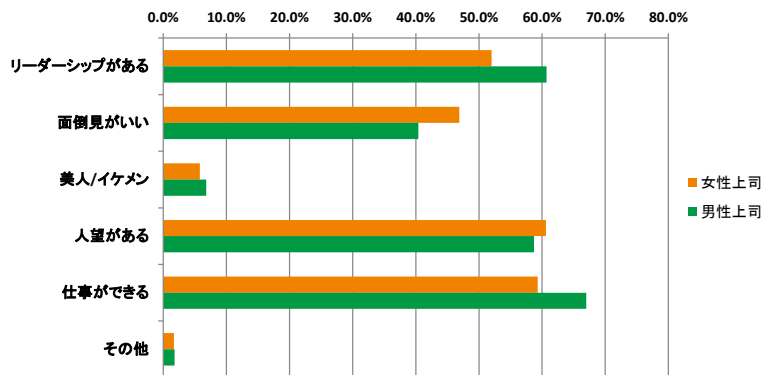
No	名前	票数
1	天海 祐希	543
2	真矢 みき	58
3	石田 ゆり子/久本 雅美	25

No	名前	票数
1	明石家 さんま	74
2	所 ジョージ	72
3	タモリ	65

働く女性が考える理想の上司は、「人望がある」「仕事ができる」「リーダーシップがある」が男女とも理想の条件となりました。

さらに若干、男女で求めるスキルが違うこともわかります。男性上司にはリーダーシップや仕事の「スキル」を求める傾向にあるようです。一方、女性上司には面倒見の良さや人望といった「人柄」を求める傾向にあります。

今回の芸能人ランキングのTOP3の方々には、両方の理想を併せ持ったイメージの方が選ばれる結果となりました。



2016年4月の女性活躍推進法の施行以降、官民あげて取り組もうという社会全体の動きはあるものの、まだ環境が整っていないと感じている女性が多いのが現状です。

シーボン.は、女性がイキイキと活躍することは、社会全体の活力につながると考えています。今後より一層、化粧品メーカーとして、お客様にキレイになる喜びや夢を提供するとともに、女性がどんなライフステージにおいても輝き続けていける社会づくりに積極的に貢献して参ります。

## <参考資料>

### ■女性活躍の実績 ※2017年3月31日現在

女性従業員比率	92.7%	従業員1,096名中、1,016名が女性 ※パート社員含まず
女性管理職比率	86.3%	管理職146名中、126名が女性
女性役員比率	60%	役員10名中、6名が女性

### ■女性活躍の取り組み

2008年	マタニティ制服	美容社員(フェイシャリスト)の制服のマタニティ仕様作成
2011年	育児休業期間の延長	最大3歳まで延長可能 ※法定では1歳半まで
	育児短時間勤務期間の延長	小学校入学まで延長可能 ※法定では3歳まで
2012年	ウェルカムバック(再入社)制度	育児等の理由により、退職した社員の再入社を支援
2013年	ES向上推進室の設置	様々な人事制度の積極的な活用により、従業員満足度(ES)を高めるため設置
	カフェテリアプラン	多様な福利厚生プログラム導入
2014年	社内風土の改革①	結婚と仕事の両立支援を目的として、社内報を活用して結婚した社員のライフスタイルや、多様な働き方のロールモデル紹介を開始
	社内風土の改革②	育児と仕事の両立支援を目的として、ロールモデル紹介を産休・育休中の社員のライフスタイルまで広げる
	ショートタイム正社員	1日8時間未満勤務でも福利厚生などフルタイムの正社員と同条件で働くことができる
	育児・介護休業の手引き	育児や介護休業取得のためのマニュアル整備
	定年延長	60歳から65歳に引き上げ
2015年	ファミリー・デイ	従業員同士がお互いの立場を理解し合い、働きやすい職場環境をつくるため、家族を職場に招待。子供の職業体験やパーティーで親睦を深める
2016年	育児復帰セミナー・マニュアル	安心して職場復帰ができるよう、マニュアル整備とともにセミナーを開催
2017年	社内風土の改革③	介護と仕事の両立支援目的として、ロールモデル紹介を介護の体験談まで広げる
	社内風土の改革④	男性の育児参加啓発を目的として、ロールモデル紹介を女性社員の配偶者の育児協力例まで広げる

※その他、配偶者出産休暇取得制度や、男性社員も女性社員と同条件で育児休暇取得可能

■厚生労働省より、女性活躍推進法に基づく「えるぼし」企業／最高ランクの認定を取得  
 (株)シーボンは、女性の活躍推進に関する取組みの状況が優良な企業として、国が認定する「えるぼし」の最高ランクの認定を2017年2月に取得いたしました。

■厚生労働省より、子育てサポート企業として認定  
 (株)シーボンは、次世代育成支援対策推進法において子育てサポートを推進している企業として国が認定する「次世代認定マーク(くるみん)」を2014年に取得いたしました。



## シーボンについて

化粧品、医薬部外品等製造販売の株式会社シーボン(本店:東京都港区六本木七丁目 18 番 12 号/資本金:4 億 8,066 万円/代表取締役兼執行役員社長:金子靖代/証券コード:4926)は、シーボン、フェイシャリストサロン(会員制/直営106店舗、フェイシャリスト販売(代理店)4店舗)<sup>(※)</sup>を中心に化粧品販売やアフターサービスを提供している化粧品メーカーです。「美を創造し、演出する」という理念に基づき、「お客様の肌に最後まで責任を持つ」という想いから、化粧品を販売することどまらず、化粧品の購入金額に応じて、東洋式美顔マッサージなどのアフターサービスを提供する独自のビューティシステムを採用しています。

(※) 店舗数は2018年3月8日現在